

4 耐震診断や耐震補強に関する助成制度を実施中です！

※補助金の申請は工事前に行う必要がありますので、早めにご相談ください

【耐震診断・耐震補強・耐震シェルター等】

地震による既存住宅の倒壊等の被害を防ぎ、地震に強い住宅の整備を促進するため、耐震診断や耐震改修工事、耐震シェルター等の設置に対して補助金を交付しています。

○補助対象 昭和56年以前に着工された戸建て住宅または共同住宅

○補助金の額

【耐震診断】戸建て住宅または木造共同住宅は、耐震診断に要した費用で、かつ10万円が限度額。木造以外の共同住宅は、耐震診断に要した費用の2分の1以内で、かつ、一戸当たり2万円とし、一棟当たり100万円が限度額

【耐震改修（一般耐震改修）】木造住宅で、要した費用の3分の1以内で、かつ50万円が限度額

【耐震改修（簡易耐震改修）】木造住宅で、耐震シェルター等の設置に要した費用の2分の1以内で、かつ20万円が限度額

【生垣の設置】

住宅市街地総合整備事業の事業地区には、快適なまちなみ景観の形成を図るため、建築物等の整備方針を定めた「川岸地区地区計画」が定められています。

当地区では、「戸田市地区計画区域内生け垣設置奨励補助金交付要綱」により、生け垣設置補助を実施し、敷地の緑化を推進しています。

○補助対象 生け垣の長さ：道路に面し、2m以上のもの
生け垣の高さ：地上0.8m以上のもの

○補助金の額 長さ1mにつき15,000円以内
同一敷地内につき300,000円を限度額

5 建築物の不燃化にご協力ください。

建築物が不燃化されることにより火災が発生しにくくなるとともに、燃え広がりにくくなり、市街地全体の防災性が向上し、地域にお住まいの方などの安全につながります。

そのため、建て替えをお考えの際には、是非、建築物の不燃化（準耐火建築物程度）についてご検討ください。

また、敷地の形状等により個別敷地では建て替えが難しい場合には、共同建替え等により建て替えが可能な場合があります。

これらについて、ご検討の際には、【お問合せ先】までご相談ください。

川岸地区

まちづくりニュース

第2号 平成30年3月 発行：戸田市

- 1 住宅用火災警報器の配布事業を実施しました！
- 2 防災訓練を行いました！
- 3 小広場の計画を予定しています！
- 4 耐震診断や耐震補強に関する助成制度を実施中です！
- 5 建築物の不燃化にご協力ください。

戸田市では、防災に強い安全で快適な住環境を形成するため、川岸2丁目の一部（川岸2丁目5番から13番）において、住宅市街地総合整備事業を実施しています。今回のニュースでは、戸田市消防における取り組み、小広場の計画、耐震診断等における補助制度等についてお知らせ致します。

1 住宅用火災警報器の配布事業を実施しました！

【実施：消防本部 予防課 指導担当】

平成18年に消防法が改正され、戸建てを含むすべての住宅を対象に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

この事業は、住宅の防火に対する意識の高揚及び住宅火災の被害軽減等を目的とし、一般社団法人全国消防機器協会が実施する「※住宅用火災警報器等の配布モデル事業」に本地区が決定されたことから、アンケートの回答内容を基に、住宅用火災警報器を各世帯1個ずつ計100個設置しました。

（事業期間 H29.9 ~ H29.11）



お問合せ先

戸田市役所 都市整備部 まちづくり推進課 市街地整備担当 小坂・末永

TEL048-441-1800（内線268） FAX048-433-2200

2 防災訓練を行いました！

【実施：消防署消防第3課】

今回の訓練の概要

- 実施日時
平成29年12月2日（土） 9時50分から11時30分まで
- 訓練実施区域（右図参照）
戸田市川岸2丁目、川岸1丁目地内



- 訓練の目的
消防活動の初動体制、延焼防止を目的とした火災防御対応の確立を図ると共に、震災時対策として自主防災の訓練を実施し、防災意識の高揚や、共助による助け合い体制の構築を図ることを目的に行いました。

訓練の想定とその様子

川岸2丁目地内北東部分の建物より出火し、風向きにより延焼拡大のおそれがある。また、菖蒲川を挟んだ川岸1丁目にも飛び火により燃え広がっていくおそれがある。このような状況を想定し、消火活動を行いました。



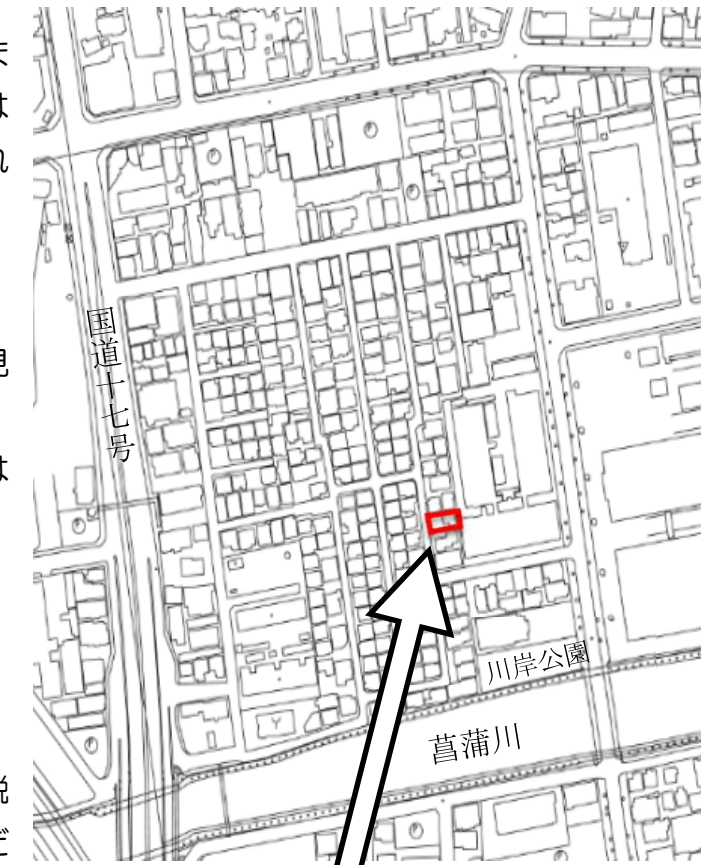
3 小広場の整備を予定しています！

小広場について

- 小広場とは
右図赤枠の場所に小広場の計画を予定しています。当広場は、規模が小さいですが、本地区では「延焼を防止する空間」としての機能が期待されます。
- 設計にかかる説明会を行う予定です。
単に空地とすることなく、地域の皆様のご意見を伺いながら、例えば「憩いの場としての活用」や「防災としての活用」など、川岸地区ならではの整備を行っていきたいと考えています。



- そこで、平成30年度、「小広場設計にかかる説明会」を開催する予定ですので、是非ご参加ください。
日時や場所など詳細につきましては、後日、お知らせいたします。



小広場計画地

今後のスケジュール

	平成30年度	平成31年度	平成32年度以降
戸田市	説明会	設計	工事
地域の皆様			使用開始